

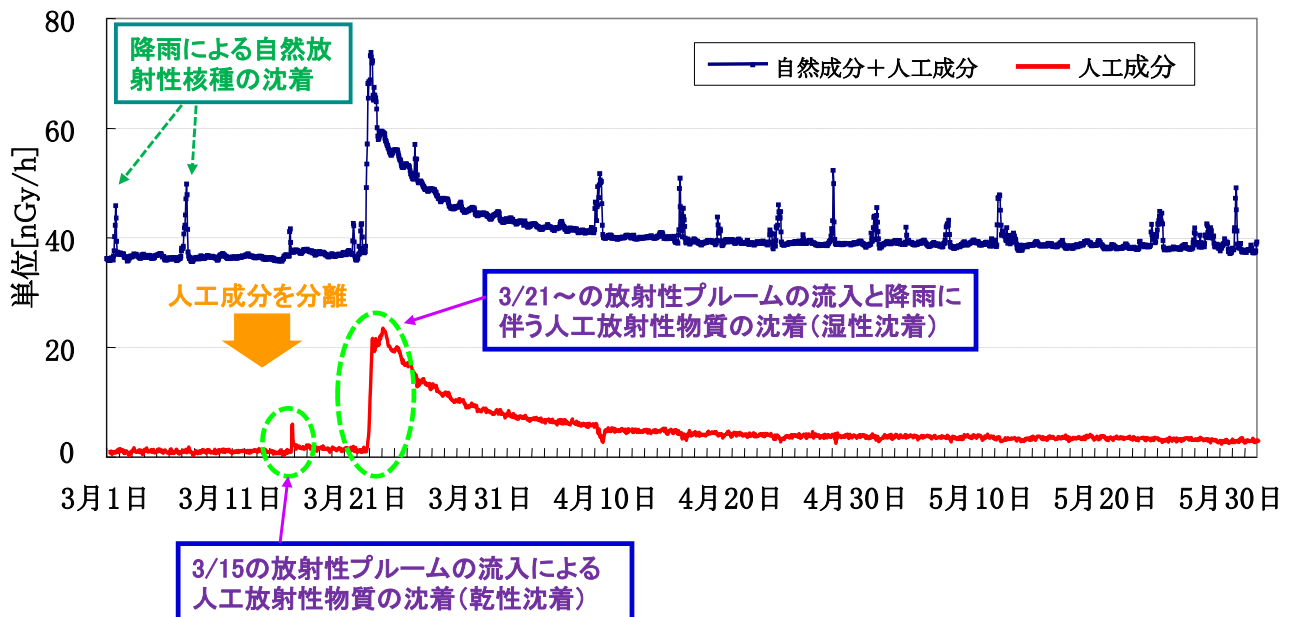
浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査 ～福島事故後10年を振り返って～



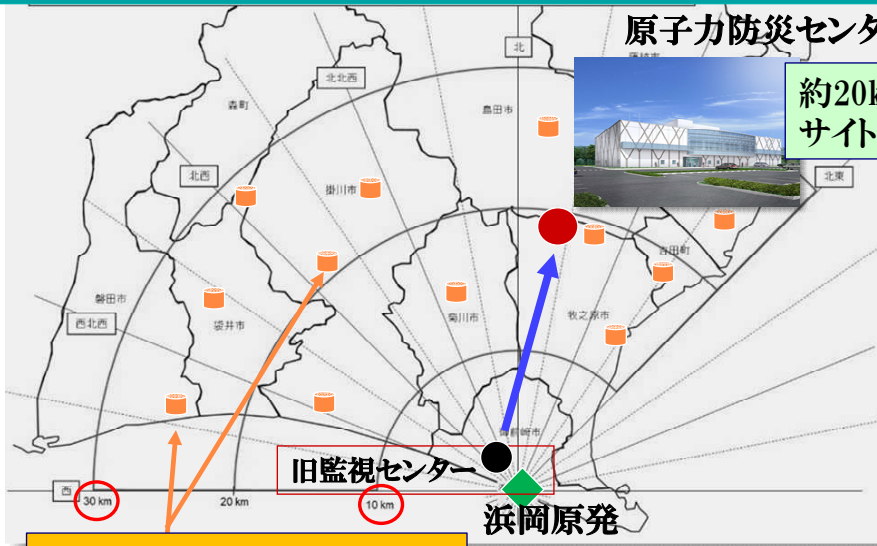
環境放射線監視センター

福島原発事故による県内への影響 (空間放射線量率の変化)

3/15と3/21～22の2回、放射性プルームが県内に流入したことを観測
最大約20nGy/h程度の上昇 ⇒ 人体へは影響ないレベル



事故後の環境放射能モニタリング体制の見直し



原子力防災センター

約20km離れた空港隣接地にオフサイトセンターと一体的に整備

可搬型モニタリングポストや電子式線量計を増設



可搬型モニタリングポスト 電子式線量計

UPZ(10~30km)に12箇所の固定型測定局を追加設置



緊急時モニタリング要員の確保及び研修体制の整備

